

令和5年3月30日

教職員の皆様へ

鳴門教育大学危機管理対策本部長

鳴門教育大学長 佐古 秀一

【重要】新型コロナウイルス感染症対策に係る基本方針について（第26報）（3月30日更新）

徳島県及び全国的な現状に鑑み、標記の基本方針を下記のとおり更新し、4月1日から適用します。

教職員の皆様におかれましては、引き続き、感染防止に努めてくださるようお願いいたします。

なお、今後も状況を確認しながら対応を判断し、変更する場合はあらためて通知します。

主な改正点

「令和5年4月1日以降の大学等におけるマスク着用の考え方の見直しと学修者本位の授業の実施等について（周知）」（令和5年3月17日付け文部科学省高等教育局高等教育企画課事務連絡）及び現在の周囲の感染対策等を鑑み、主として次の点を改正します。

- マスク着用見直し等に伴う各種緩和・整理（1. 感染予防について、5. 注意事項、県外移動等の制限表記の削除）
- 学修者本位の教育活動の実施と学生等に寄り添った対応の追記（2. 学修者本位の教育活動の実施と学生に寄り添った対応）
- 海外渡航の緩和（4. 海外渡航）

記

1. 感染予防について

「【重要】新型コロナウイルスに関する本学の対応（感染予防のお願い）について（第18報）（3月30日更新）」を参照し、次に掲げる基本的な感染防止対策及び毎日の健康管理等を行ってください。

また、マスク着用については、基本的に求めません。なお、医療機関受診時や訪問時等着用を推奨している場所等においては、着用をお願いします。

- (1) 三つの密（① 密閉空間、② 密集場所、③ 密接場面）の回避
- (2) 人と人との距離の確保
- (3) 手洗い等の手指衛生

(4) 換気

※その他の感染リスクが高まる場面については、徳島県新型コロナウイルス感染症について（感染防止対策）ページ（<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kansensho/5049570#300>）を参考にしてください。

2. 学修者本位の教育活動の実施と学生等に寄り添った対応について

令和5年4月1日以降においても、1を踏まえ適切な感染症対策を講じつつ、学修者本位の教育活動を実施いただくことが重要です。また、感染対策の必要性や合理性について、学生等へ十分な説明を行い、理解を得ることや、学生等一人一人の目線に立ち、学生等に寄り添った対応を講じることも重要です。ついては、次の各点を参照いただき、適切に御対応いただくようお願いします。

- ・授業の実施に当たっては、地域の感染状況等も踏まえて適切な感染症対策を講じつつ、学修者本位の教育活動の実施に取り組むこと。
- ・面接授業と遠隔授業を併用する場合などにおいて、学年等によって面接授業の機会が乏しくなる学生が生じ得ることに留意し、当該学生の学修機会の確保やメンタルヘルスケア等について必要に応じ配慮を行うこと。また、全ての学生が学修に専念できるよう、学生一人一人の立場に立って、きめ細かな対応に努めること。
- ・基礎疾患があるなど様々な事情により感染不安を有する者に対しては、個々の学生等の状況に可能な限り配慮に努めること。
- ・授業の実施方針等について不安や疑問を抱いている学生等がいる場合には、大学の考え方や、感染症対策のために講じている措置の必要性や合理性について丁寧に説明するなど、学生等が安心し、納得して学修に取り組むことができる環境の確保に努めること。必要に応じて、学生等から十分な理解や納得を得られているかについて適切に把握すること。

3. 鳴門教育大学主催のイベント等の開催について

鳴門教育大学主催のイベント等開催の運用基準（新型コロナウイルス対策）に準じて行ってください。

4. 海外渡航

外務省海外安全ホームページ（海外安全情報）が発する「感染症危険情報」及び「危険情報」が全てレベル1以下の国・地域について、自由な渡航を認めます。渡航の際は、本学が定める諸手続を行ってください。（レベル2以上については、従前どおり原則不可とします。）

※詳しくは、総務課労務係から別途発する通知「新型コロナウイルス感染状況下における海外渡航について（通知）」をご確認ください。

【参考】

外務省 海外安全ホームページ（海外安全情報）

<https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/>

5. 注意事項

- ① 会食をする場合には、三密を避ける等の感染症対策が十分に行われている店舗や施設の利用をお願いします。
- ② 都道府県が発信している最新の情報を確認の上、自身が感染しないための行動をとってください。
- ③ 感染リスクの高い場所に赴く際は、適切な感染防止対策を行ってください。
- ④ 移動に利用する公共交通機関等では、適切な感染防止対策を行ってください。